

H¹O梅田茶屋町



外観

阪急電鉄「大阪梅田駅」より徒歩4分の新御堂筋沿いに位置する、コンシェルジュ付き小區画オフィス「H¹O梅田茶屋町」。都会的で上質感のあるワーキングスペースには、働く人に優しい空間を設けている。



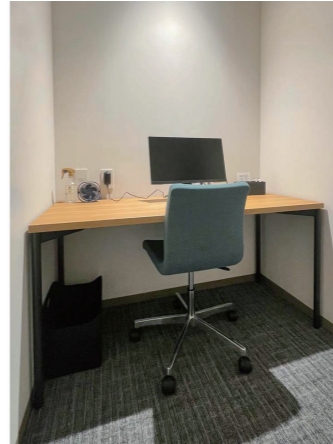
1F エントランスホール

植栽やグリーンウォールが配されるなど、随所に自然の要素が取り入れられた、エントランスホール。同施設では、働き方や業務内容に応じて心地よく働けるオフィスの空間づくりを目指している。



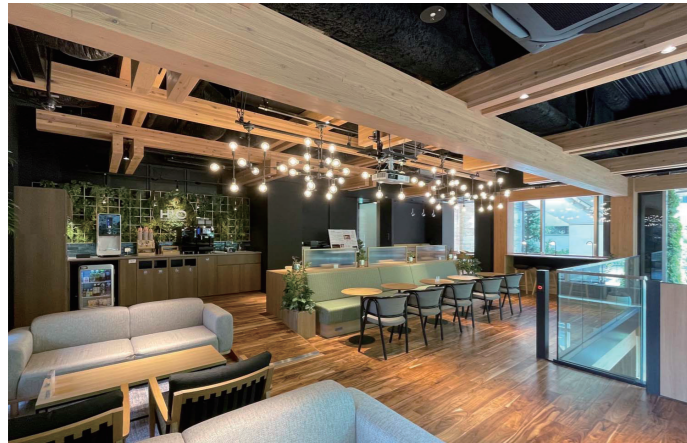
1F 会議室・1名会議室

有償で利用できる会議室を複数設置。大画面モニターを備えている。また、オンライン会議などを貸室以外でも行える「1名会議室」が設置されている。



1F 多機能トイレ

多機能トイレは、帰社時に立ち寄る人や駐車場などの屋外からの利用者を想定し、1Fに設置。車いす使用者やオストメイトに配慮した設備と、冬でも快適に手洗いができる電気温水器付の自動水栓を設置している。



2F ラウンジ

エントランスホールと内部階段でつながるラウンジは、木材やグリーンを随所に用い、作業や打ち合わせ時にリラックスできる空間を創出。イベント開催にも対応できるよう、プロジェクターも設置している。



2F ラウンジ

打合せや作業のほか、ランチやイベント開催など、多用途に対応できるラウンジには、コーヒーやウォーターサーバーなどのアメニティが充実。シンクも設けられており、飲み残しや食器洗浄などに利用できる。



2F トイレ入口・サイン

ラウンジと会議室で構成された2Fトイレは、男女共用トイレと女性トイレを設置。入居者の男女比にあわせ可変できるように、通路側のサインは「W.C」と表示し、トイレ入口には利用者にあわせたサインを掲示している。



2F 男女共用トイレ

2Fのみに、性別を問わず利用でき、用足しから手洗いまでの行為を個室内で完結できる男女共用トイレを2ヶ所設置。手荷物配慮として手洗いカウンターを採用している。



2F 女性トイレ

2F女性トイレも、用足しから手洗いまでの行為を個室内で完結できるトイレとし、2ヶ所設置。基準階に設置されたトイレより広めのスペースを確保し、大きな手荷物がある方などが利用しやすいよう配慮されている。



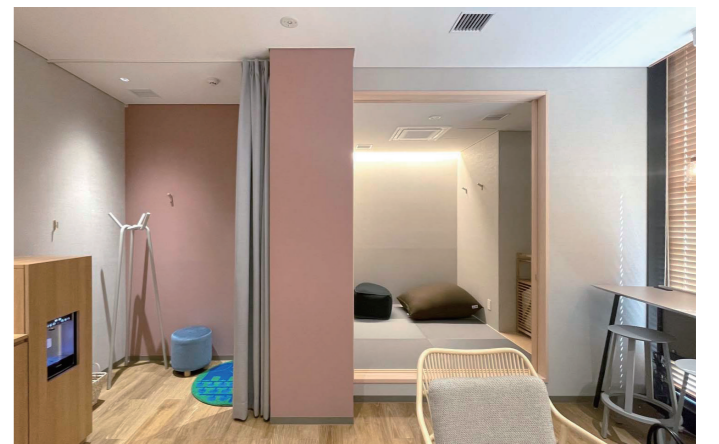
2F レディースラウンジ

茶屋町付近は、女性向けの化粧品やアパレルメーカーなどが集うエリアであることから、女性ワーカーの入居を見据えレディースラウンジを設置。集中したい時や気分を変えたい時など、シーンにあわせて利用できる。



2F レディースラウンジ

レディースラウンジには、スタイリングコーナーと洗面器を設置。トイレへ行かなくてもラウンジ内で化粧直し後の手洗いや歯みがきができるように配慮している。



2F レディースラウンジ

小區画オフィスであることから、共用部であるレディースラウンジ内に着替えスペースを完備。また、休憩時の気分転換や体調不良時などの利用を想定し、畳スペースも併設されている。

H¹O 梅田茶屋町



3～8F 男性トイレ



3～8Fの男性トイレには、連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式と「きれい除菌水」機能を備えたウォシュレットアプリコットPを採用。小便器は清掃性のよい壁掛型の自動洗浄小便器を設置。



3～8F 女性トイレ
洗面コーナー

3～8Fのトイレ内装は、温かみのある木目調を用いた、ナチュラルな雰囲気。洗面コーナーは非接触で使用できる自動水栓を採用。出入口付近には全身鏡が設置されており、身だしなみを整えられる配慮がなされている。



3～8F 女性トイレ
大便器ブース

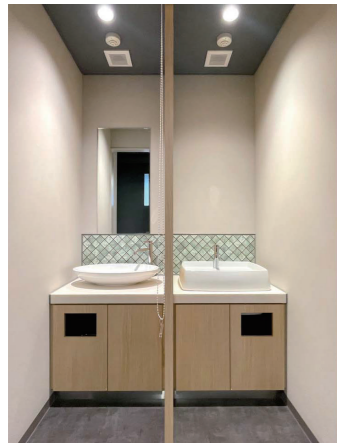


大便器ブースには、ライニングを活用して手荷物を置くスペースを確保。ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ、個室感と防犯性を高めている。また、換気性能を高めるため、各ブースの天井に換気扇を設置している。



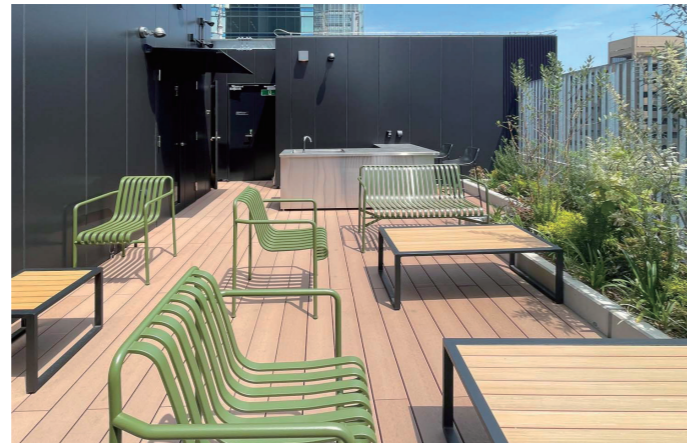
3～8F ウェルネスルーム

デザインと深さの異なる洗面器を2台設置。深型の洗面器は食器の洗浄など、高さのある容器の給水に利用しやすいよう設計されている。



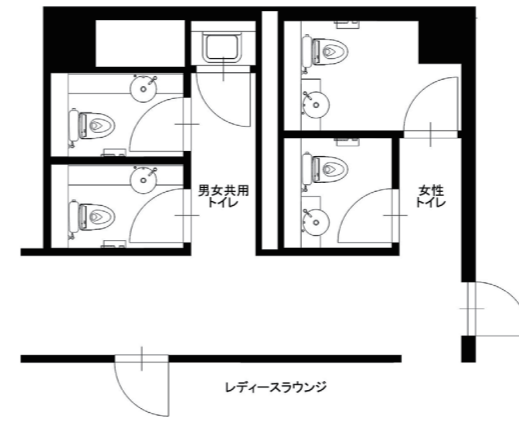
3～8F ウェルネスルーム

鏡のある左側はスクリーンを下ろすと個室となり、一時的にパーソナルスペースとして使用可能。化粧直しや口腔ケアなど、視線を気にせず身だしなみ行為ができ、利用者の気持ちや目的に応じた使い方ができる。



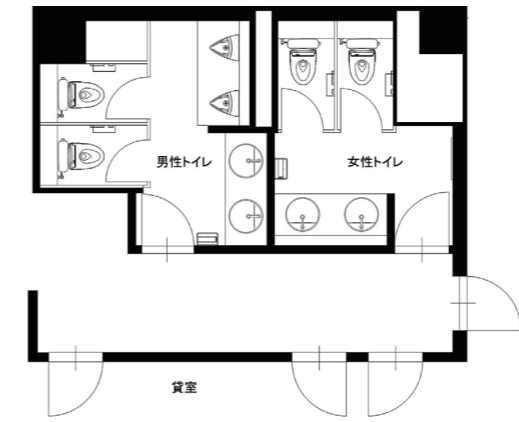
屋上テラス

コンセントやWi-Fi環境も整備されている屋上テラスは、気分転換や簡単なミーティングが行える。キッチンも設置されており、テナントが貸切り利用できるスペースとなっている。



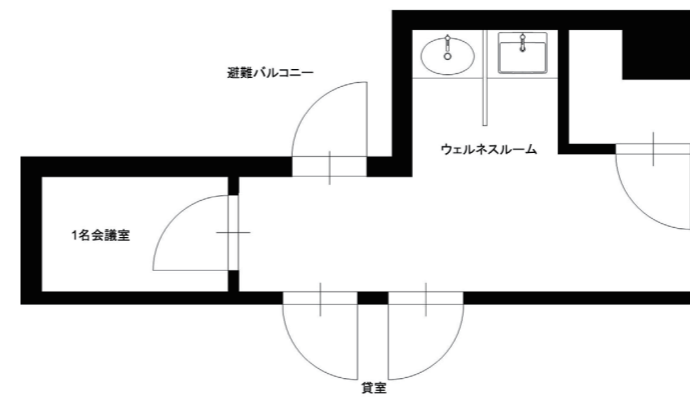
2F トイレ図面

2Fはラウンジと会議室が設置されている共用フロア。男女共用トイレと女性トイレを各2ヶ所設置。来客者の利用も考慮し、手荷物に配慮した広めのスペースを確保している。



3～8F トイレ図面

貸室オフィスが入る3～8Fの各フロアトイレは、男女別トイレを設置している。



3～8F
ウェルネスルーム図面

3～8Fの各フロアに設置されているウェルネスルーム。洗面器が2台並んでおり、手洗いや食器洗いなど多用途に利用できる。

水まわりの特長

建物の特徴

野村不動産株式会社が展開する「H¹O (Human First Office)」は、コンシェルジュ付き小区画オフィス。個人が最高のパフォーマンスを発揮し続けるため「Value 4 Human」「自分たちらしさ」「豊かな感性」「居心地のよさ」「心身の健康」という価値指標を掲げている。H¹Oのひとつである「H¹O梅田茶屋町」は、2023(令和5)年4月、大阪駅や梅田駅が徒歩圏のエリアに開業。木材やグリーンなど自然の要素を取り入れた内装をはじめ、ラウンジや屋上テラス、個人用ブース、女性専用のレディースラウンジなど、充実した共用部を用意。タスクや気分にあわせて働く場所を自由に選べ、社員一人ひとりが心身共に健康な働き方(=Well-beingな働き方)ができるオフィス環境を実現している。

水まわりの特長

水まわりには、小区画オフィスならではの配慮や工夫が随所に活かされている。多様化するワーカーに配慮し、利用者がトイレを選択できるよう、H¹Oシリーズ初導入となる男女共用トイレを2Fに設置。さらに、今後のテナントワーカーの男女比により、サイン掲示を変更することで用途を見直せるよう対策されている。また、女性専用のレディースラウンジには、スタイリングコーナーと洗面器、着替えスペースが設置されており、女性ワーカーが貸室以外でも安心して利用できるよう配慮。3～8Fの各フロアには、共用で利用可能なウェルネスルームが設置され、食器を洗い、身だしなみを整えるといったシーンで利用可能。館内のいたるところで、使い方次第で多用途に活用できる水まわりを実現している。

建築概要

名称	H ¹ O梅田茶屋町
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町16-1
施主	野村不動産株式会社
設計	東急建設株式会社
施工	東急建設株式会社
竣工年月	2023年3月
敷地面積	338.17㎡
建築面積	303.10㎡
延床面積	2,028.80㎡
構造・階数	鉄骨造、一部木造・地上8階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BK
フラッシュバルブ式便器:C550NU
ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモン):TCF5830AUYS
ウォシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモン):TCF5840PN
自動洗浄小便器:UFS900JCS
マーブライトカウンター(ボウル一体タイプ):MC30
洗面器:L270C、LS706
台付自動水栓:TENA41A、TLE26706J
自動水栓一体形電気温水器:REAH03B1IRS26S
水栓金具:TLG11305J、TLG11306J、TLG11302J
電気温水器:REWF03B1系
クリンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W、TYC320W
コンパクトオストメイトバック:UAS81LDB2NW